

日本原子力研究開発機構（JAEA）による福島関連特別講演会

実施報告

2014年1月22日の午後、本学世田谷キャンパスにて当研究所主催の講演会を開催しました。今回は、当研究所と共同研究を行っている日本原子力研究開発機構（JAEA）の福島技術本部の方にお越しいただき、「福島関連特別講演会」と題して、JAEAの福島における活動のうち3件をご紹介いただきました。原子力・放射線について教育・研究を行う当研究所および本学原子力安全工学科としては、非常に関心の高い内容で、特に最前線で事故の終息及びそれに関連する技術の開発に取り組まれている方々のお話を直接伺うことは大変勉強になりました。ご講演後のディスカッションにおいては、技術的な内容から、開発や実験の実施計画について、さらには、JAEAとしての人材確保の計画など、様々な観点での質疑応答が行われました。

当研究所としては、今後もこうした講演会を定期的を開催するなどして、学生および教職員にとって参考となる情報を提供する場を設けていきたいと考えています。

最後になりましたが、非常にお忙しいところお時間を頂戴し、ご講演くださいました日本原子力研究開発機構の福島技術本部の皆様にご挨拶申し上げます。

ご講演タイトル

講演1：福島第一事故の概要とJAEAの取組み等について

講演2：放射能分布の詳細調査－最新のモニタリング技術について－

講演3：廃止措置に向けた研究開発等について



写真1 講演の様子

2014年1月25日
東京都市大学 原子力研究所